



THE Y'S MEN'S CLUB OF

WAKAYAMA

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

2006年 10月 BF の月

国際会長 主題: Choi Han-ki (韓国)	「愛をもって積極参加」
アジア会長 主題: Lee Joo-Min (韓国)	「参画、そして感動を」
西日本区理事 主題: 森本 榮三 (大阪高槻クラブ)	「一人はみんなのために、みんなは一人のために」
阪和部会長 主題: 田中 惟介 (大阪河内クラブ)	「この先を見よう」
クラブ会長 標語: 三木 求 (和歌山クラブ)	「心も体もクラブにも、気力・体力・活力を!!」
クラブ役員 会長: 三木 求 直前会長: 東 正美 次期会長: 吉田絹恵 書記: 山田 豊 会計: 堀井祉文子	

10月例会のご案内

と き: 10月19日 (木) 18:30~20:30
 ところ: 和歌山YMCA 6階ホール
 例会当番: 吉村・平嶋・撫養
 司 会: 吉村佐知子
 プログラム:
 食前感謝 平嶋千香子
 会 食 一 同
 開会宣言・点鐘 会長 三木 求
 会務報告
 ゲストスピーチ: 「留学生の日本語スピーチ」
 和歌山YMCAスピーチ大会参加の優秀生 10名
 「中学生英語暗唱スピーチ」 佐々木加奈さん
 ハッピーバースデー
 YMCAの歌 一 同
 閉会点鐘 会長 三木 求
 *出欠を、10月17日(火)までに
 濱田ドライバー委員長へご連絡ください。
 TEL・FAX 073-455-0607

中西部・阪和部合同Y・Yフォーラム
EMCシンポジウム参加報告

中谷 保好

と き: 2006年9月17日 (日) 13:00~16:00
 ところ: 大阪南YMCA 2階ライブラリー
 出席者: 中西部=30名 阪和部58名
 和歌山クラブ=神谷・中谷・東・三木・山田・吉田
 過去5年間を振り返って、現状・今後についてと言うテ



ゲストスピーカーのご紹介

和歌山YMCA日本語科留学生「日本語スピーチ大会」の優秀者10名にスピーチしていただきます。また、9月23日に開催された和歌山市・姉妹都市親善協会共催の「第34回 中学生英語暗唱大会」で、ワイズメン賞(審査員特別賞)を獲得した、日進中学校2年生の佐々木加奈さんに英語スピーチしていただきます。

《 強調月間: BF の月 》

使用済み切手の整理作業をしながら、ワイズが国際舞台に活動のあることを実感しましょう。そしてワイズの心が大きく広がりますように。

ファンド事業主任 横田憲子 (大阪河内クラブ)

ーマで、森本西日本区理事はじめ、大阪・奈良・和歌山の3人のYMCA総主事、中西部長、阪和部長の8名が挨拶された後、パネルディスカッションに移った。

先輩のお話の中で、生きていく上で指針になる言葉があった。「悩んだ時、泣いたり・笑ったり・怒ったり……」日々生きて行く根拠は、何処にあるのか、それは……今の平和運動は何のために行っているのか、それは……残された時間を、自分以外のためにも使う、それはとりもなおさず「全てのいのちを大切に、今の平和な時代を受け継いで行く事です。」とおっしゃった。この言葉を聴いただけでも、貴重な体験がありました。

9月	在籍	出席	マイアツプ	ネット	コメント	ゲスト	出席率	BF	切手	現金	BF計
	16名	14名	3名	4名	0名	5名	87.5%	9月	0	3,975	3,975
								累計	2,040	30,806	32,846

9月 第2例会 報告

書記 山田 豊

日 時:2006年8月10日(木)17:00~21:00
場 所:和歌山YMCA 5階
出席者:市川・神谷・中谷・浜田・東・平嶋・堀井・丸山・三木・
撫養・山田・吉村・田中メ

協議決定事項

- 8月第1例会(メネットナイト・前会長等慰労会会計報告)
収入 138,000円(会費8,000円×16名=128,000円)
(寄付金 2名 10,000円)
支出 131,840円(食事代等 126,800円)
(花代 6,160円)
余剰金6,160円はメネット会へ寄付する。
- 山梨YMCA60周年記念会
日時:10月14日(土) 於:岡島ローヤル会館
出席予定者:神谷・東・丸山・吉田・堀井・撫養
甲府クラブは10月例会日をこの日に合わせて変更して下さいました。
- 阪和部新年合同例会実行委員会(第6回)の報告
アピールに、各クラブへ全員が分担して訪問する。
- じゃがいも・カボチャの到着
10月9日(月祝) 09:00 YMCA駐車場
- 地域奉仕市川委員長より、AEDを用いた救命講習会と
寄贈について提案があり、今後検討する。
- 市川会員の提案で、例会の食事前にソングタイムを設
けて今月から実施する。
- 10月第1例会は、YMCA日本語科のスピーチコンテストの優
秀者10名と、中学生英語暗唱大会のワイズ賞受賞者を
招いてスピーチを聴く。
- 11月例会は、山本豊氏(大阪西クラブ)を招いて、カンボ
ジア地雷撤去についてと題して、公開例会とする。
- 集会・記念例会等の案内
 - EMC/YYフォーラム
9月17日(日)13:00~ 大阪南YMCA
 - 第10回中西部会・合同メネット会
9月30日(土)13:30~ 大阪YMCA土佐堀会館
 - 恵美奈直前部長のエルマークロウ賞受賞お祝い会
10月8日(日)14:00~ 大阪クリスチャンセンター
 - 大阪泉北クラブ25周年 2007年2月17日(土)
 - 大阪堺45周年/長野クラブ30周年 4月22日(日)
 - 西日本区大会案内
2007年6月9~10日(土日)
於:松下IMPホール/ホテルニューオータニ
- 第2回阪和部主査会 10月14日(土) 大阪南YMCA
山田Yサ主査出席
- 第10回ニコニコキャンプについて(吉田実行委員長)
10月21日(土)「せんなん里海公園」
参加ご協力をお願いします。
- BF代表の募集について
フルグラント:アフリカ・インド・ラテンアメリカ
パーシャル:タイ 希望者は会長まで連絡して下さい。

9月 第1例会 報告

書記 山田 豊

日 時:2006年9月21日(木)18:30~20:30
場 所:和歌山YMCA 6階 ホール
出席者:市川・神谷・小杉・中谷・浜田・東・平嶋・堀井・丸山・
三木・山田・吉田・吉村 ネット:市川・神谷・高垣・田中
ゲスト・ピジター:東良学(大阪サウス)・崔飛(和大留学生)
入佐明美(スピーカー)・熊谷・稲生(YMCA)

報告・協議決定事項の第2例会報告記載分は割愛しています。

- YMCA 駐車場の利用については、ルールを守るよう再度
の依頼がありました。
- 「Shaill We Café」が9月29日(金)16:30~ 開催されます。

ゲストスピーチ 入佐明子氏



鹿児島県出身。ボランティア ケースワーカーとして 27 年
間、釜ヶ崎で日雇い労働者のケースワーカーとして現在に至
る。アルコール依存症や結核患者達の相談にのる。年間 300
人が路上で亡くなっている繁栄の裏で犠牲になっている人が
居る事を・・・

中学生英語暗唱大会の報告

会長 三木 求

日 時:2006年9月23日(土)13:00~17:40
場 所:和歌山市役所 14階 大会議室
この大会は、和歌山市と和歌山国際姉妹都市親善協会が主
催し、和歌山市内にある中学校の生徒達 41 名による英語の
暗唱大会です。
34 回というと、第 1 回目に参加した方が、現在 47 歳から 49
歳ということになり、伝統と重みのある大会となりました。
みなさん日頃の成果を十分発揮し、ただ単に暗唱を披露す
るだけではなく、身振り手振りも交え、白熱した大会でした。
和歌山クラブからの審査員特別賞は、日進中学校 2 年生
佐々木香奈さんが受賞されました。賞状と記念の盾をお渡し
しました。

9月 ニコニコ箱 13,500円

市川:坂本九ちゃんの懐かしのメロディー「見上げてごらん夜の星を」いかがでしたか。

神谷:入佐さんの生き方に、感動しました。

中谷:目をつぶって拝聴しました。マリア様のお言葉とは、こんな風な調べなのかと聴き入りました。

浜田:とてもよいお話を聞かせてもらいました。

東:強い信念を持って、やさしくハードな人生を歩まれる入佐さんに感動しています。

平嶋:朝夕は、秋風が心地よく感じるようになり、例会前の唄も爽やかなソングタイムとなり楽しいひとときでした。

丸山:……

三木:入佐さん、貴重な体験のお話し、ありがとうございます。今月からスタートしたソングタイムも楽しみましょう!

堀井:入佐さんの釜ヶ崎でのお話に、大変感動いたしました。

山田:さあ秋本番 元気を出していきましょう。

吉田:入佐さん 釜ヶ崎でのボランティアに関わって 27 年。心あふれるお話しありがとうございました。やさしい口調からにじみ出る意志の強さに感心しました。今後お体に気をつけて活動を続けてください。

吉村:入佐さんの活動にすごく感動しました。私も本音でしゃべる人になりたいと思いました。

高垣:入佐様、釜ヶ崎でのお話し、誠にありがとうございました。

田中:メネット月間に、入佐明美さんにお話ししていただきありがとうございます!!

阪和部新年合同例会 第6回 実行委員会報告

委員 三木 求

日時:9月14日(木)18:30~19:00

場所:和歌山YMCA 5階 501号室

出席者:山田(長)・神谷・東・堀井・三木・吉田

[検討内容]

- ・締切日を変更したため、チラシ(最終報)を作成することとなった。
- ・阪和部・等の中西部の行事へのアピールを行う。
- ・各クラブへのアピール訪問を行う。メンバーは、一人一回以上他クラブを訪問する。(回覧で出欠を確認する。)
- ・会場の映像器機を使用した演出について、ホテル側に確認する。
- ・出演者にスケジュールの最終確認を行う。(9月16日に確認済み)
- ・参加申込者からのキャンセルは、1月4日までなら対応可能。
- ・試食会は、12月上旬以降なら可能。
- ・次回の実行委員会開催は、11月9日(木)18:30~

場所:和歌山YMCA

第18回 阪和部会 この先を見よう!

広野に和歌山クラブの旗をたてよ!

会長 三木 求

日時:2006年9月3日(日)午前11時~午後3時

場所:大阪花園ラグビー場

和歌山クラブからの参加者:市川・神谷・神谷・浜田・東・

堀井・三木・山田・吉田・田中

9月に入っても、まだまだウダルような暑さが続く当日、9時に和歌山YMCAで堀井・吉田さんと待ち合わせ、山田さんの車に乗せていただき、大阪花園ラグビー場に向かいました。

約1時間で会場に到着しましたが、なにぶんにも今までラグビー等とは無縁で、花園ラグビー場という名前を耳にしたことはありましたが、実際に来たのは初めて……

3万人収容の大スタンド、メインスタンドの最上段は5階、炎天下非常に暑し、玉のように噴出す汗、たまらん!

しかし、最上階5階の記者席からは、グラウンド全体を一望できるのは無論、生駒山系を間近に眺望でき、余り見ることができない風景でした。

今回の部会は、今までのように冷房のよく効いた場所で、美味しいものをたくさんいただき、おもしろいプログラムでといったものとは全く正反対で、暑い・しんどい等々文字通り苦行をしているようでした。(ここまで書くとチョットオーバーかな?)

しかし、従前の発想では思い付かない場所で、思い付かない部会を開催された田中阪和部長の本意は、減少傾向にある阪和部のメンバーを増強するためには、今までのような考え方ではダメだ!メンバー全員が危機感を持ち、発想の転換を図り、アイデアを出し合って、全員が働かなければならない、ということをもみんなに体感させるためにこの部会を、このような形で開催したものだとも痛感しました。

スコアボードの上にさん然とたなびく阪和部の部旗、それにスコアボードには「3 三木」の名前が表示されているのには、感動ものでした。

また、部会の会場には、和歌山クラブのパナーだけが、こちらもさん然と掲揚されていたことを付け加えさせていただきます。

お世話いただいた皆様方にお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

今月の聖句

何事にも時があり、天の下の出来事には
すべて定められた時がある。

コレヘトの言葉 3章1節

お誕生日おめでとう

★★★ 10月27日 丸山健樹 様 ★★★

10月のY's行事予定

- 10月 8日(日) 14:00～ 恵美奈直前部長
エルマークロウ賞受賞お祝い会
- 12日(木) 18:30～ 和歌山クラブ広報委員会
19:00～ 和歌山クラブ10月第2例会
- 14～15日(土日) 山梨YMCA60周年記念式典
甲府クラブ例会へ参加
- 19日(木) 18:30～ 和歌山クラブ第1例会
- 23日(月) 18:30～ YMCA日本語科新入生
歓迎交流会
- 29日(日) 09:45～ びわこ部会
- 11月 3日(金祝) 和歌山YMCAカーニバル

和歌山YMCAの予定 10月

- 健康教育事業 (ウエルネス)**
10月7～9日 全国YMCAリーダー研修会
- 学教育事業 (ランゲージ)**
25日(水)～ハロウィンレッスン
- 国際福祉専門学校 (日本語科)**
6日(金) 後期授業開始
14日(土) 和歌山KNOWの会スピーチ大会
- 国際福祉専門学校 (介護福祉科)**
1日(日) 第1回入試
2日(月)～1年生1段階実習
8日(日) 第2回入試
15日(日) 体験入学会
- 全体**
3日(火) 国際交流委員会
10日(火) 諸規定整備委員会
11～13日 全国YMCA総主事会議
11日(水) YMCA記念日 休館
(ジョージウィリアムスデー)
17日(火) 会員活動委員会
21日(土) ニコニコデイキャンプ
17日(火) 会員活動委員会
24日(火) 合同理事会

第10回 中西部会・合同例会 報告

東 正美

テーマ「すろーらいふのすすめ」

日 時：2006年9月30日(土) 13:30～18:00

大阪YMCA会館 2階ホール

ホスト：大阪土佐堀ワイズメンズクラブ

第1部：式典

第2部：スロー ライフ体験

「ピアノ、ヴァイオリン、チェロ」の穏やかな心地よい音楽、静かな朗読、同時に長野県白馬村より参加された今井信五さんと土佐堀クラブのY'Sメン岡野泰和さんの対話。テーマは環境教育や自然保護教育について。大きなスクリーンを実に効果的に使った演出は、参加者を惹きつけました。

第3部：スロー パーティー

日本の「スローフード」とも言える野菜料理を昔から伝わる調理法で忠実に再現、手作りの懐かしい味を賞味致しました。全体にゆったりとしていながら、隠し味のように数々のメッセージの込められた部会。次世代の子供達に残すべき環境教育への取り組みや、今私達に出来る事の大切さ等心に響きます。本当の豊かさとは何かを問いかけました。これから生きていく折々に思い出すでしょう。“すろーらいふでいこう”と。

阪和部から参加された全ての皆様の応援を得て、新年合同例会のアピールをする事が出来、心より感謝致しました。

和歌山クラブからの参加：神谷・神谷・東

IBC 台湾 屏東便り

主の御名を讃美します。

中秋節を間近に控え、当地は最近天気はかなり涼しくなり秋らしくなりました。今年の不安定な気候で、13号台風が台湾の北西部を掠めて通り、大量の雨を降らせました。台風はその後九州地方を襲い、TVニュースでは大きな災害があったとの報道を見ました。この台風と大雨の中で、台北では「阿扁下台」の座り込みのデモが十数日も続き、騒々しい毎日です。

例会では今年度の目標「社友の増加」問題の検討をしました。先に数名の社友が退社の表示を致して居ました。皆で説得を致し、大部分戻ってまいりました。若手の新社友の勧誘で、今の若い人はワイズの趣旨に賛同し難い傾向があるのを発見いたしました。もっと努力しなければと皆で戒めあいました。

屏東市役所が市街の美化を図り、市民に光明灯(街灯)の認養を呼びかけました。屏東三社は連合でいち早く50灯の認養を致しました。8月30日に多くの社友が集まり、市長の臨席で中正路(一番にぎやかな大通り)で認養式を挙げました。

9月2日にも三社連合で「聯青、椰城情、熱情捐血來相挺」の幟を掲げ、捐血の活動に参加し、多くの社友、メネットが袖をまくり上げて捐血を致しました。

最後に貴クラブのご発展と、皆様方のご健康とご平安をお祈り申し上げます。 2006年9月26日 IBC 楊志賢

毎月のように、クラブや社会の様子を伝えて下さっている、IBC委員長ご夫妻のお写真を送っていただきました。

ありがとうございます。



韓国 群山Aクラブ 文吉洙ご夫妻



台湾 屏東クラブ 楊志賢ご夫妻